

# 学級活動学習指導案

平成30年9月4日(火) 第3校時 3年E組教室  
 授業学級 3年E組(41名)  
 授業者

- 1 題材名 「体育祭での自身の在り方を考えよう」  
 (内容(1)一ウ 学校における多様な集団の生活の向上)

2 題材設定の理由

3年E組は、約一か月後に体育祭を控えている。中学校最後の体育祭ということでモチベーションが高まっていたり、楽しみにしている生徒の姿がある。

そこで、本時は、生徒自身が去年の体育祭の時に課題だったことや足りなかったことを考え、今年の体育祭に向けてクラスで決めたテーマに沿った目標を、一人一つ書く活動をする。この活動を通して、今年の体育祭で自身の在り方を考え、三年生最後の体育祭を充実した思い出あるものになりたいと考え、本題材を設定した。

3 主眼

生徒が今年の体育祭での目標を書く場面で、クラスの去年の体育祭での課題や達成できなかったことを見出す活動を通して、今年の体育祭での自身の在り方を考えることができる。

4 本時の位置

5 展開

段階	学習活動	予想される生徒の反応	◇教師の指導・援助 評価	時間	備考
導入	1 去年の体育祭の様子や動画や写真を流し、発表する。	ア 活躍出来て楽しかったな。 イ あの試合が悔しかったなあ。あともう少しだったんだけど。 ウ 応援とか励まし合いがあんまりなかった気がする。去年は課題が残った気がするね。	◇動画や写真を見て思い出したことや、良かったこと、課題に残ったことを発表するように促す。 ◇イやウのような発言から、去年の体育祭の課題や弱点について考える議題を設定する。	7	ICT
	2 周りや相談して、去年の体育祭での課題を明確にして発表。	エ 去年の体育祭は、練習の時点で大縄が上手くいってなかったから、少し諦めるような雰囲気が漂っていたかもしれない。 オ 友達への応援が足りなかった気がする。誰かが応援すると思って自分が応援していなかった人は少なくないのではなにか。 カ 友達が転んでしまったとき、とっさに判断して行動することができなかった。もっと周りを見る目が必要だ。 キ 協力しようという考えがクラス全体に広まっていなかったから、一致団結していなかった。	◇3年E組の去年の体育祭での課題を、個人作業で見つけてみる。その際はワークシートに書き込む。 ◇周りの人と自分の意見を交換する。その際、自分にない意見があれば、積極的にワークシートに加えるように促す。 ◇周りとの意見交換が終われば、次はクラス全体の発表を促す。 ◇カのような記述をワークシートにした生徒に発言を促し、体育祭当日にどんな姿でありたいか問う。	15	フラッシュカード ワークシート
展開	3 クラス全体でのテーマの決定。	ク 「応援」がいいと思う。みんな応援しているけど、まだまだ足りないと思う。 ケ 「協力」がいいな。去年は一致団結できていないから、今年こそは必要だ。	◇挙手で出た意見を基にクラスで課題としたいテーマを1つに絞る。 ◇どうしても決まらない場合、多数決で決める。	8	
	4 テーマに沿って、個人の目標を考える。	コ 「私は、仲間が頑張っているとき全力で応援したい。」 サ 「僕は、3年E組が一致団結できるように、大事な場面では積極的に声掛けをしたい。」 シ 「私は、いざ応援するときに声が出るように、毎週ある応援練習に本気で取り組みたい。」 ス 「みんなで協力して優勝したい。」 セ 「みんなが協力できるように、雰囲気作りをしたい。」	◇決まったテーマに沿って、一人一つずつ短冊の目標と名前を記入するように促す。 ◇短冊の内容は、目標でもあり、当日の自身の姿にもなり得ることを伝える。 ◇短冊は一枚の大きな画用紙に貼って教室内に飾ることで、生徒の目に触れやすいようにする。	15	
まとめ	5 活動を通じて考えた、体育祭への意気込み	ソ 「この競技には一番力を入れて取り組むたい。」 タ 「もし誰かがけがなどをしたら、救護してあげたい。」 チ 「朝早く起きて、自分でお弁当を作る。」 ツ 「みんなでそろった写真を撮りたい。」 テ 「これを機に、今まであまり話したことがない人と話したい。」	◇自身は、テーマは自分で決めて体育祭への意気込みを考えワークシートに書くように促す。 ◇短冊は、一枚の模造紙に集めて貼り、教室内の見える壁に貼ることを伝える。 ◇ワークシートへの記入が難しい生徒には、テーマを見据えながら一緒に考える。	5	自身の体育祭での目標や在り方がしっかり見据えられている(短冊、ワークシート)